

企業総力特集

今年のPOEMも様々な企業が出展し、その技術の粋を集めた素晴らしいソフトを披露してくれました。ソフトとしては主にMacintosh中心でしたがWindows用ソフトも出展され、年々にぎやかになって行く感があります。

そこで今回はその企業にスポットを当て、各企業の特徴とその目玉商品などを取材してきました。各ソフト会社の派遣員の方々は快く取材に応じて下さいました。ここにその取材で得た情報、感想を完全掲載します。

もしこれを読み興味をもたれた方は、説明を受けて見てはいかがでしょう。まだまだ見ぬ良質なソフトに出会えるかもしれません。

また、企業説明会もあるためそちらを見て、ソフト会社の空気に直に触れてみるというのもいいかもしれませんね。



株式会社エイチアイ
— 1 —
ここでは、LOGOMATION(ロゴメーション)という、プログラミング言語を使ってパソコンで描いた絵を命令通りに動かすというソフトで、もちろん2次元だけでなく3次元の立体物ですら、動かすことができるというすごいソフトです。これ一つあれば四コマ漫画くらいあつという間にアニメーションになつてしまふという優れ物なのです。
6800円で発売されます。期待しましょう。

テラソフト
テラソフトでは、幼児教育、脳障害児教育の世界的な権威を持つドーマン



博士の画期的な、知能開発パソコンソフト「グレン・ドーマンのビットの世界」が出ています。一度訪れてみてください。

三谷商事株式会社

再構成型描画ソフトウェア「脳の鏡」MAC対応。
このソフトはいわゆるペイントソフトで、低学年の子供達が水彩絵の具を使って絵をきれいに、簡単に描いたりすることを目的としています。特徴として、描いていく過程がすべて記録され、後から見直しができるため、自分の絵にこだわりの持つて追求することができ、学校などの図画教材としても可能性を持っています。

マイクロソフト株式会社
マイクrosoftといえはウインドウズと連想しがちですが、皆さんのアプリケーションも発売しています。今回はマルチメディア教育タイトルを中心に展示。

株式会社ノヴァ情報システム

NOVAみんな知っている英会話です。英会話のいろいろ工夫を凝らした教材が出展されています。



アドビシステムズ株式会社

今更説明の必要のない会社ですが、Photo

ShopやPageMillなどのデジタルパブリッシング関連のソフトが展示されていました。わが新聞もこのPageMakerを使って作成しています。

株式会社シマンテック

シマンテックのメインテーマは、「企業内コンピュータウイルス撲滅作戦」です。ヤバいと思った人は、是非とも買って使ってください。シマンテックのソフトは、あなたのパソコンをばっちりガードします。

株式会社パイナップルカンパニー

パイナップルカンパニーは、ネットワークインテグレーションを得意とする、神戸の会社です。今回のポエム会場のインターネット環境も、同社に手がけていただきました。ステーションや工房から、ISDNによる接続ができます。おかげで、私たちの新聞もIPDNにしてインターネットにも配信できました。また、月額3千円で好みのドメイン名を使えるサービスもしています。



株式会社内田洋行
事務機器でおなじみ、だれでも学校の椅子で一度は内田洋行さんのお世話になっていると思います。でも、こんな素晴らしいソフトも作っています。その名は「Tango」。データベースソフトの「ファイルメーカー」と、WWWサーバーソフトを連携させるアプリケーションです。ホームページのインターフェースから、ファイルメーカーを検索したり、データを入力したりすることが出来ます。さらに、ユーザー画面はさまざまに作り込むことができますので、イントラネットの構築にはまさにうってつけのソフトと言えるでしょう。会場でも説明員の方が、来場者個々の要望を聞きながら懇切丁寧にプレゼンテーションしていました。